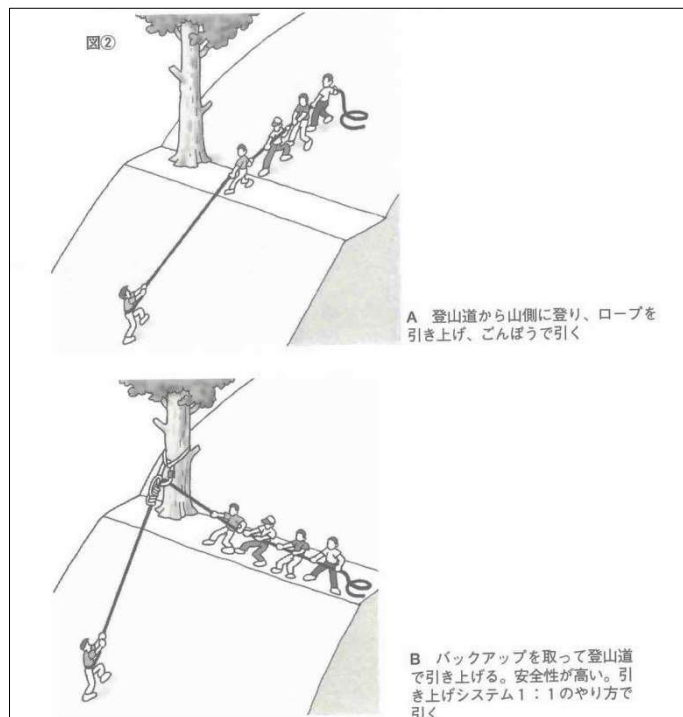


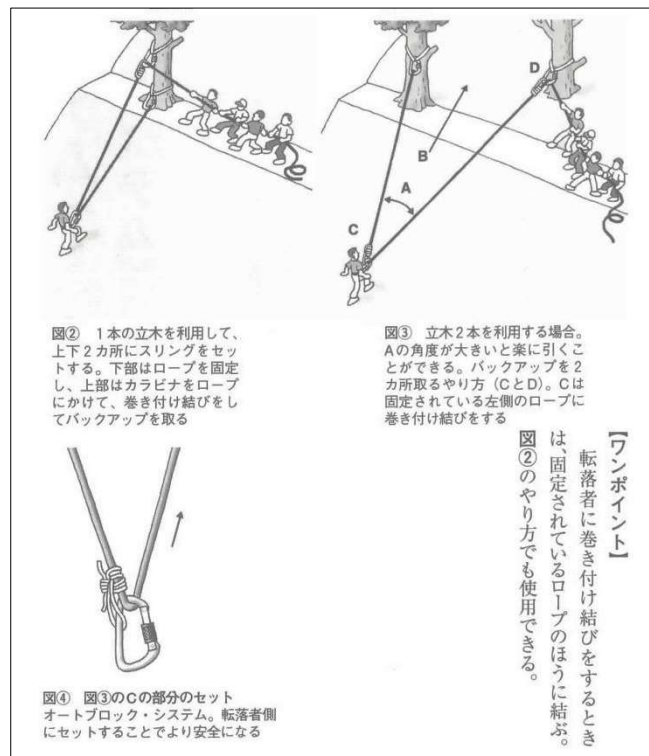
セルフレスキュー（引き上げ）

2020.9.9 担当：秋葉

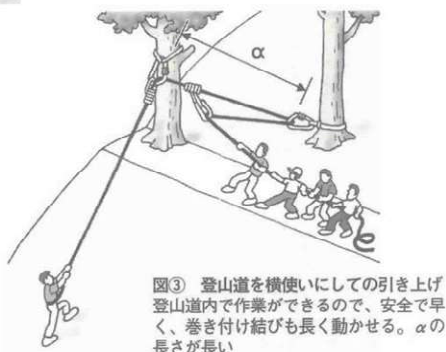
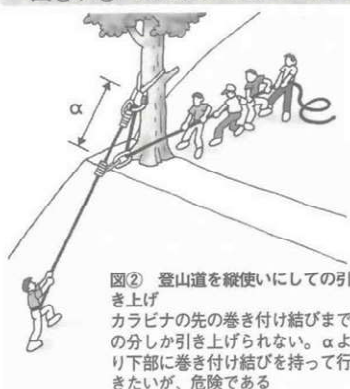
1 1：1の引き上げシステム



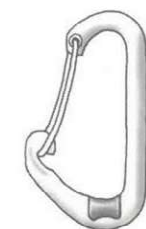
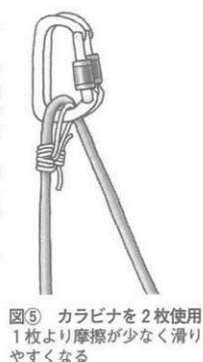
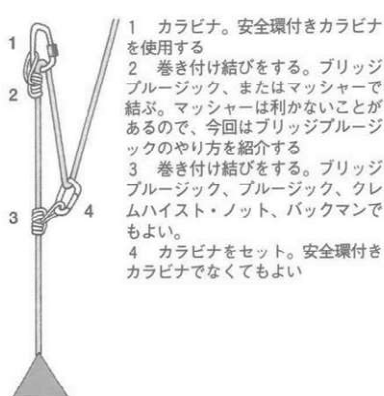
2 2：1の引き上げシステム



図②、③ 登山道での引き上げ方



図④～⑥ 引き上げシステム3：1 セットの仕方

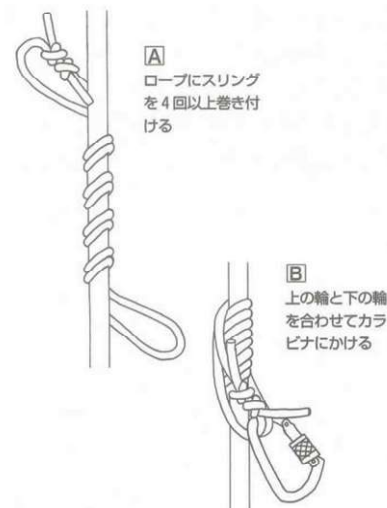


3 3：1の引き上げシステム

4 オートブロック

ブリッジブルージックはロープ径に差がないと効きにくい。その場合はマッシュャートレインを使用

図3-20 マッシュャ





3 ガイドのシステム

チームレスキューには向かないが、山岳ガイドが1対1でお客を引き上げるときのシステム。一人で、要救助者を引き上げるときに使えるシステムで、出来るだけ引く力を少なくするシステムをつくる。メインロープとは別にロープを使用する。

図8-14 5 : 1 図8-15 7 : 1 図8-16 9 : 1

上にあげて、下から引く。アンカー（支点）を上に取り、ロープを下へ引くようにすると楽である。その形は次のように行なう。

図8-17 1 : 1 オートブロックシステム。

図8-18 2 : 1 オートブロックシステムにバックアップを取る。

図8-19 3 : 1 オートブロックシステム。

5 : 1 オートブロックシステム。

図8-14 5 : 1 図8-15 7 : 1 図8-16 9 : 1

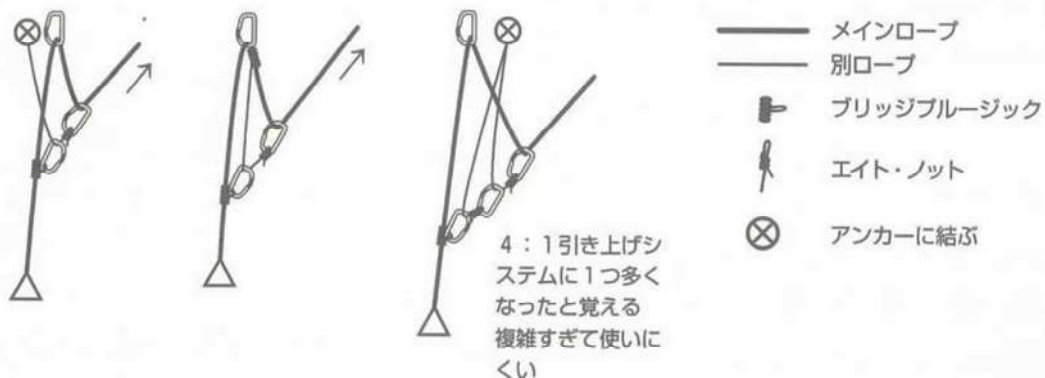


図8-17 1 : 1

図8-18 2 : 1

図8-19 3 : 1、5 : 1

